



総合教育センターだより



京都府総合教育センターは創立30周年を迎えました

BE Connected

平成22年9月16日(木)
第18号(通算第101号)
京都府総合教育センター
TEL 075-612-3266

小学校「授業実践力」向上講座国語科シリーズI・IIより

「学ぶ力」を育てる国語科教育



奈良県との連携事業

本年度、当センターと奈良県立教育研究所との連携事業として、国語科教育の在り方についての実践交流を行ってきました。合同実施の講座では、奈良女子大学附属小学校の公開授業の参観や「学ぶ力」を育てる授業実践の交流をしました。今回、講義を担当いただいた奈良女子大学附属小学校副校長の相田萬理子氏の講義内容の要旨をご紹介します。

講義：「自ら学び、自ら考える子を育てるために」

1 教材研究の進め方 “教材は言葉の森！” “発問は命！”

- ◇教材研究が大事。教師自身が「自分の読み」をつくる。例えば、文学作品なら、まず感性に訴えるものを大事にしながら、次は理性的に「自分の読み」をつくっていく。自分で解釈し、その後で指導書を読む。
- ◇発問は子どもがものを考え、深められるかどうかの重要な働きをする。教師にとって、発問の研修は一生続く。子どもの豊かな言葉を引き出し思考を練る発問を常に意識して考え続けていきたい。



6/8シリーズIより

2 主体的に読み、考える子どもを育てる “教室は子どもの学び合うオアシス！”

- ◇子どもは、知識、理解、技能、態度を、友達や教師の動きを見ながら、コミュニケーションを通して身につけていく。自分の考えを持った子は、「聞き合い」に熱中する。
「自ら気づいてものを考える子」「自分の考えを持って話し合いに臨む子」「人の発言を聞いてじっくり考える子」を育成したい。
- ◇表現したら、友人も先生もありのままの自分を受け入れてくれる学級。この支えがあってこそ、子どもは自らの力を発揮しようとする。人とつながっている実感を味わえる教室に。



8/18シリーズIIより

3 書くことの指導 “ノートは自分の考えをつくる場！”

- ◇「自分の考え」をもてる子どもを育てるのがノート指導の目的。ノートは、きちんとしたことをまとめさせる場ではない。心に思い浮かんだことを書き、自分で自分の内面を引き出すもの。子どもたちが迷いながら思考しているプロセスを綴れるようにしたい。
- ◇表現力は具象化する力。その時の自分の行動を具体的に書かせること。単に「うれしかった」という気持ちでなく、「うれしかった時、どういう行動をしたか」を思い浮かべて具体的に書くように勧める。

「子どもの学び」を育てる研究授業

小学校「授業づくり」講座は、理科、図画工作科、体育科の3教科で実施しています。6月と8月には講師による講義や先導的な実践例から、「授業づくりの『要点』『具体化』」についての講義Ⅰ・Ⅱを実施しました。

講座Ⅲでは、シリーズ受講者の「実践発表」「研究授業」を通して、「質の高い学力をはぐくむための授業づくりの在り方」について検証し、実践への具体的方策を学びます。新たな示唆が得られる講座になると思います。多数の受講申込をお待ちしております。

【研究授業の実施日（講座Ⅲ）】

- ◆理科 綾部市立中筋小学校 11月16日（火）
- ◆図画工作科 舞鶴市立与保呂小学校 12月3日（金）
- ◆体育科 向日市立第4向陽小学校 11月30日（火）

～お薦めポイント～

👉今、求められている授業実践力「子どもにどんな力をはぐくむか」「子どもの学びを育てるとはということか」について実践を通して学びます。

※講座Ⅰ・Ⅱを受講されてなくても、講座Ⅲだけを受講することができます。

※詳細は、センターHP（ITEC）「研修講座一覧」の実施要項をご覧ください。



冷泉家文化に触れる「講演」のご案内

この度、近畿地区教育研究(修)所連盟の「研究発表大会」が当センターで開催され、下記のとおり、「講演」が実施されます。京都らしく「重要文化財としての公家屋敷を800年にわたり守り続けてきた冷泉家に伝わる『年中行事』や『和歌の文化』」について、御講演いただく予定です。

日本の誇る歴史や文化に触れる絶好の機会として、広く府内教職員の方々にも、是非御参加いただきたくご案内します。多数のお申し込みをお待ちしております。

日時：平成22年11月10日（水）午前11：05～12：15

場所：京都府総合教育センター

演題：「和歌に詠まれた四季と年中行事」

講師：財団法人冷泉家時雨亭文庫事務局長 冷泉 貴実子 氏

対象：府内教職員

申込：別途お知らせしますので、各学校（園）でとりまとめの上、総合教育センター宛申し込んでください。[申込締切10月1日（金）]



講座紹介

講座No.813

京の教育「みやび」講座

多数の受講申込を！

日時：平成22年11月5日（金）13:00～17:00 会場：金剛能楽堂

内容：能楽金剛流宗家 金剛 永謹 氏 他

実際に「能・狂言」を鑑賞！ 伝統芸能の第一人者による能楽と京都文化の講義！

センターからの一言

人の歩幅は皆違う。感じ方も、考え方も、そして持っている特性も違う。

人それぞれの薫り高さ“自身の花”を万ほんだ朶と咲かせていきたい・・・

